

東京都・板橋区 医工連携交流会 in 東京都健康長寿医療センター (平成28年度第7回クラスター研究会)

開催報告

2017年1月27日(金) 東京都健康長寿医療センター(以下センター)にて、今年度6回目となる、東京都医工連携HUB機構と臨床機関との合同クラスター研究会が、板橋区との連携のもと開催されました。センターから約9名の医療者の方々、ものづくり企業、製販企業、臨床機関、研究機関、行政・支援機関などから約100名の方にご参加いただきました。お忙しいなかご来場いただき、ありがとうございました。

合同クラスター研究会

研究会では、2名の講師にご登壇いただき、臨床ニーズを起点とした医療機器開発に関する最新の動向、具体的な実践事例について、基調講演をおこなっていただきました。

また、センターからは総勢6名の医療者にご参加いただき、計22テーマの臨床ニーズをご発表いただきました。各発表におかれては、臨床現場の現状や具体的なお困りごと、医療者の方々の熱い思いをお話いただきました。

そのほか、センターより以前に提案された臨床ニーズを受け、試作機を開発された方をお招きし、その実体験をご発表いただきました。実際に試作機をお持ちいただき、仕様やコスト面での課題についてお話をいただきました。

基調講演1「補助人工心臓治療の進歩と将来展望」

同センターのセンター長 許 俊鋭氏よりご講演いただきました。



許氏によるご講演の様子

基調講演2「医療機器のイノベーション開発」

一般社団法人日本医療機器産業連合会 会長 中尾 浩治氏よりご講演いただきました。



中尾氏によるご講演の様子

臨床ニーズ発表

以下の診療科より6名の医療者が出席し、計22テーマについて発表いただきました。

■ご発表いただいた診療科

・リハビリテーション科 ・心臓外科 ・精神科 ・看護部 ・臨床工学科



臨床ニーズ発表の様子

臨床ニーズを起点とした試作機開発の紹介

元 新明和工業株式会社の中村 光夫氏よりご発表いただきました。



会場内客席の様子

医療者等との交流会

交流会では、発表いただいた医療者と参加者による名刺交換、および情報交換が活発に行われました。HUB機構シーズデータベースに登録されている企業の製品、技術情報のリスト配布、参加企業によるショートプレゼンテーションを通じて、各社の製品、技術をご紹介いただきました。次回以降も交流会を開催し、臨床機関の医療者と参加される団体様、企業様との間での意見交換の場として、ご活用していただく予定です。

■ショートプレゼンテーションを行っていただいた企業

(株)常光 (株)フローベル



交流会の様子

★ご参加いただいた皆様からのご意見・ご感想★

- ・立派な会場で熱意ある運営で感服いたします。
- ・日本での開発、発信のできる医療機器、世界に向けた事業化に向けた機器、システムなど可能性を感じました。

皆様からのご意見を参考に、クラスター研究会をより充実した内容にまいります。

次回は、国立国際医療研究センターとの合同クラスター研究会(海外編パート2)を2017年2月3日(金)に開催します。どうぞご参加ください。

東京都医工連携HUB機構(運営委託機関:日本コンベンションサービス株式会社)

お問い合わせ先 電話: 03-5201-7321(平日9:00~17:00) Mail: info@ikou-hub.tokyo

URL: <https://ikou-hub.tokyo/>